

# 3

## 2024 月号

古典展示  
「いとをかし～古典のお菓子～」

# 宮前だより

一般展示  
「花」

YA展示  
「あたらしい未来のつくりかた」



区内にはたくさんの桜の名所がありますが、宮前図書館周辺の桜をいくつかご紹介します。

(写真左) 宮前図書館の裏手にある桜。背が高く、毎年美しい姿を見せてくれます。  
久我山駅側の駐輪場や図書館西側の道路から見るすることができます。

(写真右上) 松庵東公園の桜。公園で遊びながらお花見を楽しむ親子に人気です。

(写真右下) 高井戸公園の桜。広い敷地でのびのびと桜が見られます。

# 3月のイベント

## 『源氏物語』との出会い方

講師：今井久代先生（東京女子大学教授）  
 日時：3月10日（日） 午後2時～3時30分  
 場所：3階講座室 対象：どなたでも  
 定員：20名（申込順）  
 ＊2月19日（月）9時～、カウンターまたは電話  
 （Tel 03-3333-5166）にて受付開始

今から千年以上前に紫式部によって書かれた「源氏物語」は、現在も色あせぬ魅力を湛えた人類の文化遺産と呼ぶにふさわしい文学作品です。その魅力について、紫式部が生まれた時代の話とともに考えます。

**満員御礼**



雅な和菓子たちにはどんな意味が込められていたのでしょうか。歴史・文学から紐解きます。

### 『和菓子を愛した人たち』

虎屋文庫 / 編著  
 山川出版社 383. 8ト

紫式部と椿餅、谷崎潤一郎と羊羹、豊臣秀吉とのし柿、森鷗外と饅頭茶漬け…。歴史上の有名な人物にかかわる和菓子のエピソードを紹介する。



今月のテーマ

いとをかし  
 ～古典のお菓子～

## 古典特集

宮前図書館分館収集  
**明治以前の  
 日本文学**

# 一般特集

3月

今月のテーマ

## 「花」

暖かい日が多くなってきましたね。春といえば桜の季節ですが、ほかの花に目を向けてみるのはいかが？

展示期間：3月8日（金）～4月3日（水）

### 『先生のお庭番』

朝井まかて / 著 徳間書店 BGア

「草花を母国へ運びたい」。阿蘭陀から来たしぼると先生の意志に、熊吉は知恵をしぼるが、思わぬ事件に巻き込まれ…。日本の草花に魅せられたシーボルトと若き植木職人の、国境を越えて生まれた信頼と情熱の物語。



### 『消しゴム花はんこモチーフ153』

津久井智子 / 著 講談社 736 ツ

消しゴムはんこって、じつはとってもかんたん！消しゴムだから、とっても彫りやすいです。初めてでも、そこそこのものが出来上がって楽しいですよ！



### 『四季を楽しむおいしいお弁当』 彩り豊かに、旬の美味を味わおう』

藤平間子 / 著 ナツメ社 596. 4ト

お花見、七夕、クリスマス…。身近な行事が楽しめる、四季折々の食材を使った簡単でおいしいレシピを紹介。毎日のお弁当も。





# Young Adult 3月

ヤング アダルト 特集

今月のテーマ → → → 「あたらしい未来のつくりかた」

少し先の未来…。あなたはどなりたい？ 世界はどうなっていくの？  
未来をその手でつくりだそう!!

展示期間：3月8日(金)～4月3日(水)

## 『オードリー・タンの誕生』

だれも取り残さない台湾の天才IT相

石崎洋司/著 講談社 ★289.2タ

8歳で学校に絶望し不登校。

死も考えたギフテッドは、どうして希望を取り戻せたのか？ ITの天才にして〈新しい民主主義〉の騎手、オードリー・タンの伝記物語。



## 3月の新着本

### 『どんぐり喰い』

エルス・ペルフロム/作 野坂悦子/訳 ★940へ  
福音館書店

内戦終結から間もないスペイン・アンダルシア地方。  
少年クロは貧しい家計を助けるため、学校をやめて働きに出る。  
家畜の世話、建築現場の下働き、貧しくとも誇りを失わずに生きる人々…。  
作者の夫の少年時代の話をもとに描いた、オランダで最も優れた児童文学に贈られる「金の石筆賞」に輝いた名作。



## みんなの広場

立春の改札口を出れば海  
花時計植え替へられて春刻む  
引く彼の沓の中より桜貝

千楓

手習いの変体仮名や吾が本音  
初雪や二の字ハの字の蛇目傘  
雪倒れ万両の実温り跳ね返す

小戻心儿

取り憑きたいのは 生きていないから

幽霊

石川県たいへんだからたすける  
しえんぶっし

ひとみみみ

小学校おわたらしゆくだいめんどくさい

目立星

タミフルもお熱は冷めぬ冬本立  
いけないとわかっついていても菊白子  
春めくや動き始めし観覧車

雪ノ下青観

みずうみのむこうのほうへ行ってくる  
公園でこいぬと星があそんでいる  
平日は宇宙の隅で仕事する

しょう

てをつなぎ 赤らむほおの そのままに  
ぼぼといろづく 緋梅のつぼみ

なばす

杉並区 べんりすぎて 出たくない

サンキュー学者

背伸びをば霜焼け混じる爪先で  
悴みて捲る頁の温かさ

秋野夜泣吉

みなさまの投稿をお待ちしております。  
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。  
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、  
2階のカウンター等にごさいます。



お気軽に  
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 <u>リトミック</u>
3 ★ <u>こくりワークショップ</u>	4	5	6 ☺	7 休館日	8	9
10 ★ <u>古典講座</u>	11	12	13 ☺	14	15	16 ☺ <u>あかちゃん おはなし会</u>
17 ★	18	19	20 ★ ☺	21 休館日	22	23
24 ★	25 ☺ <u>おはなし会と 出張こどもセンター</u>	26	27 ☺	28	29	30
31 ★	★の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。 今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。					

## 連載

あの作家の  
誕生月は…!?

3

月生まれ作家



## ウィリアム・モリス

1834年3月24日にロンドン近郊で生まれ、  
19世紀末に至るまで、当時の世界最先端の地  
ロンドンで激動の時代を生きた。

デザイナー、実業家、詩人など多方面で精力的に  
活動し、それぞれの分野で大きな業績を挙げた。  
代表的な功績は「テキスタイルパターン」と「インテリア  
装飾」が知られ、「モダンデザインの父」と呼ばれてい  
るが、多くのロマンス詩や散文も創作している。モリス  
の切り開いたジャンルは後に「ファンタジー文学」として  
花開き、『指輪物語』などで知られるJ・R・R・トールキ  
ンにも影響を与えたと言われている。

## 『世界のかなたの森』

小野二郎/訳  
晶文社 933円



未知の世界を求めて故郷を後にした若者が、  
旅立ちの前に波止場でふと目にした謎の三人  
組に誘われ不気味な森に踏み込んでゆく。  
ファンタジー文学の古典的名作を、モリス研  
究の第一人者の翻訳で贈る。  
想像力を刺激するモリスの描いた異世界に  
足を踏み入れてみてはいかがだろうか。

